

Festina lente

令和6年度 八日市高等学校
第1学年 学年通信 No.5
(2024. 7. 19)
発行責任者：元持重子

1 学期を終えた君たちへ

学園祭に2度の定期考査、なかなか忙しかった1学期が終わろうとしています。思い描いていたおりの学校生活を送ることができたでしょうか。皆さんの中には、学習面での自分の課題に気づき、何とかしようと動き始めている人がいます。また、部活動に熱心に参加し、先輩とともに切磋琢磨して自分を鍛えている人もいます。さてあなたはどのような様子でしょうか。しっかりと目標を持ち、自分の力を伸ばせていますか。長期の休みを目前に控えた今、一度自分を見つめ直してみましょう。

★7月中旬から補充講座が実施されます。該当者は補充を最優先でしっかり受講すること。

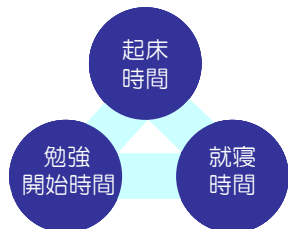
思い知って、立ち上がれ ～ 7月模試はどうでしたか ～

7月模試、どうでしたか。「難しかった…」という声がたくさん聞かれました。100点満点の半分にも届くことが難しいくらいの大きな壁、これが、君たちが立ち向かうべき“大学入試の姿”です。多くの人が思い知らされたことでしょう。しかし、それでいいのです。まずは、挑もうとする「壁」の大きさを知ることから君たちの大学入試は始まります。このレベルまで自分の実力を伸ばさなければ、志望校には届きません。

自己採点が終わっていない人は、「壁があること」にすら気づくことができていません。模試の復習ができていない人は、次の壁も、越えることができません。ただただ果敢とやるだけでしょう。壁にぶつかり、自分の足りなさを思い知っては立ち上がり、その不足を埋めようとあがく…。そして次の壁に向かっていくのです。これは、学習だけでなく、人生そのものにもいえることです。壁のない人生なんてありえません。壁の前で立ちすくむだけなのか、なんとか乗り越えて次の壁に挑もうとするのか、君の未来に向かっての歩み方はどちらですか。

思い知って、立ち上がれ。それができる人は、これから先、成長した自分を見ることができる人です。一つ一つ壁を乗り越えてください。では、よい夏休みを。

◎生活のリズムを確立しよう ～ 生活時間の3点固定を徹底する ～



夏休みも生活リズムを一定に保つことが大切です。いつも通りの起床・就寝時間を前提にして、1日をどのように過ごすか各自でよく考えましょう。無計画に過ごしていると、知らないうちに学習の効率が低下します。あらかじめ部活動のある日と無い日で分け、1日のスケジュールを考えておくのも1つの方法です。学習を始める時間を決めておき、毎日同じくらいの学習量（最低3時間以上）を確保できるようにしましょう。

◎2学期当初の予定

8月30日(金)	9月2日(月)
①限 国語課題考査	①限 大掃除
②限 数学課題考査	②限 始業式・LHR
③限 英語課題考査	③～⑥限通常授業

◎9月行事予定◎



2(月) 始業式・大掃除・課題考査	17(火) ⑦限：総合
6(金) 校外学習：神戸	19(木) ⑦限：生徒会役員立会演説会・投票
10(火) ⑦限：総合	23(月) 振替休日
12(木) ⑦限：消費生活啓発講座	24(火) ⑦限：総合
13(金) 看護の魅力配達事業出前講座	25(水) 各種委員会
	26(木) ⑦限：薬物乱用防止講座

2学期開始時には 頭髪・服装検査 があります。きちんと学校生活が送れるように正しい服装で登校すること。